

指導パッケージの使い方

「指導パッケージ」の全体像

このパッケージには、児童が使用する「復習ワークシート（児童用）」、「My English Portfolio（ふり返しシート）」と指導者が使用する「復習ワークシート（指導者用）」の3種類があります。

それぞれ2パートあります。最初に「復習ワークシート」に取り組んだ後に「My English Portfolio（ふり返しシート）」を使用し復習ワークシートの活動について児童が振り返ります。各資料の詳細は右記をご参照ください。

復習ワークシート （指導者用） Part 1, 7



【Part 1】



【Part 7】

復習ワークシート （児童用） Part 1, 7



【Part 1】



【Part 7】

My English Portfolio （ふり返しシート） Part 1, 7



【Part 1】



【Part 7】

「復習ワークシート」の使い方

「復習ワークシート」は、（児童用）と（指導者用）の2種類があります。

「児童用」には、活動の指示内容が記載されています。都度人数分をコピーして配布してください。

「指導者用」には、指導者や児童が発話してほしい英文を記載しています。活動の際に参考にしてください。常に手元において指導してください。

ワークシートのPart 1 は3年生から5年生の復習および、We Can! 2のUnit 1 を元に作成しております。

ワークシートのPart 7 は移行期間の6年生最終段階の内容（We Can! 2 の最終まとめ）に当たります。

「活動」のコーナー

活動時間の目安 約20分

すごく形式で児童が楽しみながら活動できるようになっています。①から順番に活動を行っていただいても、順不同でも、一部のコマだけを選んで行っても構いません。

進め方は、2通り考えられますが、ぜひいろいろ工夫を加えてご活用ください。

1. 児童の自主性に任せて進めてもらう。
2. 指導者が主導で進める。

児童用

各自「復習ワークシート（児童用）」を手に持ち「START」から「GOAL」まで番号に沿って書かれた活動をクリアしていきます。

1コマ終了するごとにチェック欄にチェックをつけるようになっています。

活動の種類には、①先生の指示や質問に対し児童が答えるもの、②児童がペアになってお互いに発話するもの、③児童がグループになって発話し合うもの、があります。

指導者用

「復習ワークシート（児童用）」の活動のコマで扱う表現や言語材料が記載されています。

※児童が活動をしている間は、指導者は適宜フォローをしてください。記載された英文はWe Can!に記載されたものを参考に掲載しています。

記載された英文は、あくまでも例ですので、例文が正しく言えるかが目的ではなく、授業で聞いたり言ったり慣れ親しんだ表現を上手に使用してコミュニケーションができるかという観点でご活用ください。

※ペアのやりとりは、A、Bで示してあります。また2ペアで活動する場合は、A、B、C、Dでやりとりを示してあります。

「サンプル問題」のコーナー

活動時間の目安 約2分

「復習ワークシート」の左下には、テスト形式の問題サンプルを掲載しています。「復習ワークシート（指導者用）」には、説明文や英文が掲載されているので、読み上げていただくと、児童が問題を解くことができるようになっています。

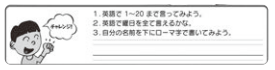
「復習ワークシート」の右下には、年間を通して繰り返し扱ってほしい活動をまとめてあります。基礎的な表現に親んでもらうためのコーナーです。

「復習ワークシート（指導者用）」を見ながら適宜指示をしてください。



「チャレンジ！」のコーナー

活動時間の目安 約8分



「サンプル問題」と「チャレンジ！」のコーナーは、授業の進行具合により、割愛していただくことも可能です。

「My English Portfolio（ふり返しシート）」の使い方

時間の目安 約5分

「復習ワークシート（児童用）」の活動について児童が自己評価できるシートです。Part 1からPart 7までありますので対応するパートをコピーして活動終了後に配布し、各自記入するようご指示ください。いつ回収するかなどは適宜ご指示ください。

児童がどのように自己評価をしているか見ることで、指導者から見た評価と照らし合わせて把握することができるようになります。